

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和7年3月27日（木） 午後0時50分～午後4時30分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、地域監、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 議題事項

1 銃砲刀剣類所持等取締法施行細則の一部改正について

県警察から、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則の一部改正等に伴い、銃砲刀剣類所持等取締法施行細則の一部改正を行う旨の説明があり、審議の上、了承した。

2 火薬類取締法施行細則の一部改正について

県警察から、「デジタル原則に照らした規則の一括見直しプラン」におけるアナログ規制に該当する条項の見直し等に伴い、火薬類取締法施行細則の一部改正を行う旨の説明があり、審議の上、了承した。

委員から、「法改正に伴う細則等の見直しは大変な作業だと承知している。将来的に、このような文書改正については、最終的には人間によるチェックは必要だと思うが、AIが行う時代がやってくると思われる。そうすれば、業務の合理化にもつながると思った」旨の発言があった。

3 交番その他の派出所及び駐在所の名称、位置及び所管区に関する規則の一部改正について

県警察から、交番・駐在所の再編整備に伴い、東かがわ警察署の交番・駐在所等の名称、位置、所管区等を定めるため、交番その他の派出所及び駐在所の名称、位置及び所管区に関する規則の一部改正を行う旨の説明

があり、審議の上、了承した。

委員から、「新しい引田交番を拝見したが、地区の景観に合った交番だと感じた。今後も交番や駐在所等の建替えを行う際には、地区の景観等にも配慮したものにしていきたい」旨の発言があり、県警察から、「交番や駐在所の統廃合については、今後とも地域住民の方々等の意見をよく聞きながら丁寧に進めていきたいと考えている」旨の説明があった。

4 警察職員等の特別派遣について

県警察から、福井県公安委員会、福島県公安委員会及び大阪府公安委員会からの援助の要求に係る警察職員等の特別派遣について説明があり、審議の上、了承した。

委員から、「原子力関連施設への派遣ということで、派遣される警察職員の健康面が気になる」旨の発言があり、県警察から、「派遣先である原子力関連施設の放射線量は相当下がっており、人体への影響は以前より少なくなっており、問題のないレベルであることが確認されている。その上で、現地には放射線測定器を持参させ、帰県後には健康診断を確実に受診させるなど、職員の健康管理には十分に留意した対応を行う」旨の説明があった。さらに委員から、「派遣される職員は、現地で様々な任務に当たると思うので、しっかりと経験値にしていきたい」旨の発言があった。

第5 報告事項

1 令和6年度におけるサイバーセキュリティ戦略推進状況等について

県警察から、令和6年度におけるサイバーセキュリティ戦略推進状況及び令和7年度の取組計画について報告があった。

委員から、「今後、サイバー事案が無くなることはないと思われるので、人材とハードの両面を充実させていく必要がある」、「サイバー・情報管理局が新設されるなど、県警察がサイバー事案に対して、着々と対応できていると感じている」旨の発言があり、県警察から、「サイバー事案については、今後、県警察組織として、ますます対処能力の向上が求められると同時に、個々の職員レベルでも、捜査に携わる者として不可欠なリテラシーになりつつある。先程説明したように、現在、県警察として、サイバー・情報管理局の新設、サイバーに関する能力検定の見直しなど様々な施策を進めており、引き続き、社会全体の大きな流れに県

警察が的確・柔軟に対応していけるよう工夫を凝らしながら取り組んでまいりたいと考えている」旨の説明があった。

2 令和7年度香川県警察教養実施計画の作成について

県警察から、香川県警察教養規則に基づき令和7年度香川県警察教養実施計画を作成した旨の報告があった。

委員から、「私の経験として、以前の学生からは、入社してからの教育制度等について聞かれたことは無かったが、最近の学生は、入社後の教育制度に高い関心を持っている。県警察としても、採用募集活動を行う際には、その辺りにも留意していただけたら良いのではないかと考える」、「県警察の教養実施計画は、非常に充実しており感心する。この計画が効果的に実施されることを期待している」旨の発言があった。

3 令和7年2月中の苦情申出の受理・処理状況及び感謝事例について

県警察から、令和7年2月中の苦情申出の受理・処理状況等について報告があった。

委員から、「市民からの応援メッセージで、駐在所で勤務する警察官の奥様に助けてもらったという内容があったが、やはり、駐在所では警察官のみならず家族の協力が県民にとって大きいと感じた」、「応援メッセージの中で、「足がおぼつかない女性が歩いていた」との110番通報を受け、検索に当たっていた警察官が用水路に転落していた高齢女性を発見・救助したことにに関して家族から御礼の手紙が届いたという内容があった。当初は情報も少なく、事件や事故の可能性も低い中での女性の検索であったと思うが、結果的に人命救助につながる本当に素晴らしい対応だったと思う」旨の発言があった。

4 令和6年度香川県警察退職者表彰式の実施について

県警察から、令和6年度香川県警察退職者表彰式を実施する旨の報告があった。

委員から、「長年、県民の安全・安心のために尽力いただいたことに対し、感謝申し上げる」旨の発言があった。

5 令和7年春の全国交通安全運動の実施について

県警察から、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることなどにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施する旨の報告があった。

委員から、「自転車も含め、まだまだ飲酒運転を行っている者は多いと思われる。引き続き、飲酒運転の撲滅に向け、各種取組等を推進してい

ただきたい」、「中学１年生は、自転車に乗って初めて学校に登校、高校１年生は、自転車に乗って比較的長い距離を運転して学校に登校することになることから、教育現場では、小・中・高の新１年生については危ない学年と言われている。この春の全国交通安全運動は、新学期早々に行われる非常にタイムリーな運動であるので、是非、学生に対しても交通安全思想の普及・浸透を図っていただきたい」旨の発言があった。

6 集会、集団行進及び集団示威運動の許可概要について

県警察から、令和７年２月中に許可した集団示威運動は、１件であった旨の報告があった。

第６ 決裁

1 公安委員会定例会議会議録の作成及び公表について

（令和７年２月２７日、同年３月６日及び同月１３日開催分）

2 令和６年度警察署協議会代表者会議の開催結果について（申・通報）

3 元地域交通安全活動推進委員に対する表彰について

4 公安委員会苦情受理報告について

5 公安委員会定例会議出席者の見直しについて

第７ その他

1 県警察の第二次異動について

県警察から、「４月１日、第二次異動が発令されるとともに新年度が始まる。これをもって今春の組織改編と人事異動が完結し、完全に新体制に移行することとなる。各所属では、速やかに新体制を安定させ、巡航軌道に入るとともに、短期的に対処すべき足元の課題と中長期的な課題に分類整理するなどして、各種課題・問題の解決に向けて計画的に業務を進めてまいりたいと考えている」旨の報告があった。

2 マイナ免許証について

県警察から、３月２４日より香川県を含め全国で運用が開始されたマイナ免許証について、県内でのシステム障害やマイナ免許証への更新状況等について報告があった。

3 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について

県警察から、令和７年２月中のストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について報告があった。

4 警察署許可等事務（生活安全部門）の窓口受付時間短縮の本格運用開始について

県警察から、業務の合理化・効率化を推進するとともに、警察官の現場活動の強化を目的として、令和6年11月から警察署許可等業務の窓口受付時間の短縮を試行実施していたところ、令和7年5月から本格運用を開始する旨の報告があった。

5 審査請求の審理経過について

県警察から、運転免許の更新処分に係る審査請求の審理経過について報告があった。

6 運転免許の取消し等の審議について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告があり、審議の上、処分内容を決定した。

7 行政処分の状況について

県警察から、令和7年2月分の運転免許に係る行政処分の状況について報告があった。